

(7) 社会教育系施設：図書館

1) 施設概要

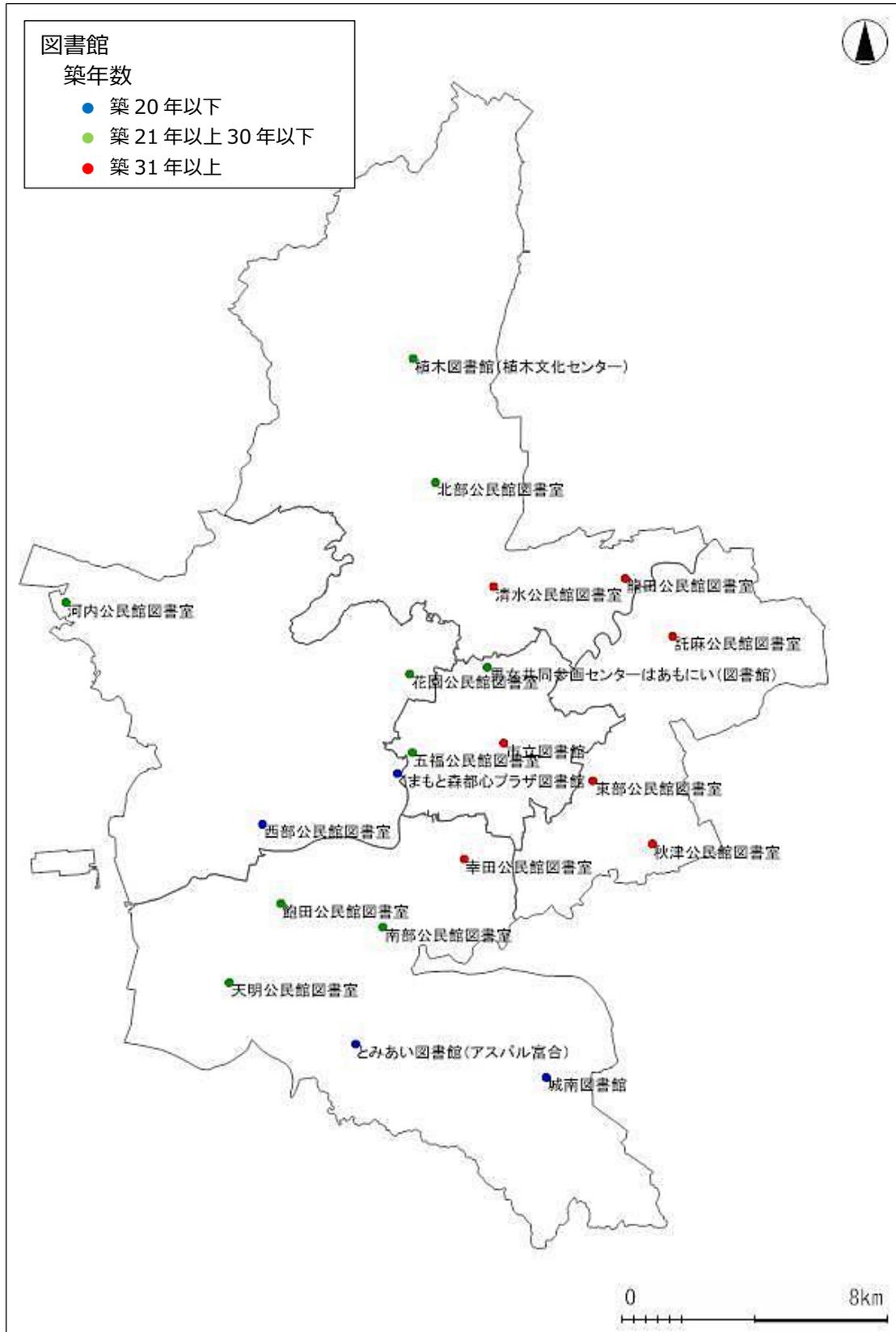
本市の図書館は、20 施設あります。総延床面積は約 2 万㎡で、市が保有する施設の 0.7%を占めます。築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 7 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 9 施設、築 20 年以下が 4 施設です。

①施設一覧（平成 29 年 4 月 1 日現在）

No	名 称	所 在 地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	備 考
1	市立図書館	中央区大江 6 丁目 1 番 74 号	昭和 56 年	36	5,230.76	
2	城南図書館(図書館)	南区城南町舞原 451 番地 9	平成 25 年	4	1,531.14	市立図書館分館 児童館併設
3	五福公民館図書室	中央区細工町 2 丁目 25 番地	平成 3 年	26	260.01	
4	河内公民館図書室	西区河内町船津 791 番地	平成 2 年	27	149.92	
5	託麻公民館図書室	東区長嶺東 7 丁目 11 番 15 号	昭和 55 年	37	304.20	
6	秋津公民館図書室	東区秋津 3 丁目 15 番 1 号	昭和 60 年	32	240.79	
7	東部公民館図書室	東区錦ヶ丘 1 番 1 号	昭和 52 年	40	233.16	
8	西部公民館図書室	西区小島 2 丁目 7 番 1 号	平成 24 年	5	302.27	
9	花園公民館図書室	西区花園 5 丁目 8 番 3 号	平成 2 年	27	262.57	
10	飽田公民館図書室	南区会富町 1333 番地 1	平成 8 年	21	276.05	
11	天明公民館図書室	南区奥古閑町 2035 番地	平成 3 年	26	246.72	
12	幸田公民館図書室	南区幸田 2 丁目 4 番 1 号	昭和 57 年	35	277.05	
13	南部公民館図書室	南区南高江 6 丁目 7 番 35 号	昭和 62 年	30	275.19	
14	北部公民館図書室	北区鹿子木町 66 番地	平成元年	28	170.61	
15	清水公民館図書室	北区清水亀井町 14 番 7 号	昭和 59 年	33	212.43	
16	龍田公民館図書室	北区龍田弓削 1 丁目 1 番 10 号	昭和 54 年	38	297.00	
17	植木文化センター(図書館)	北区植木町岩野 238 番地 1	平成 5 年	24	623.36	市立図書館分館 正式名称:植木図書館
18	アスパル富合(図書館)	南区富合町清藤 400 番地	平成 14 年	15	748.60	市立図書館分館 正式名称:とみあい図書館
19	男女共同参画センターはあもにい (図書館)	中央区黒髪 3 丁目 3 番 10 号	平成 2 年	27	175.84	
20	くまもと森都心プラザ(図書館)	西区春日 1 丁目 14 番 1 号	平成 23 年	6	4,591.22	
合 計					16,408.89	

②配置状況

図表 施設配置図：全体（平成 29 年 4 月 1 日現在）



2) 実態把握

①運営状況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

No	名称	平日 運営時間	休館日	開館日数	蔵書数	運営方法 (直営、指定管理)
1	市立図書館	9:30～19:00	月曜日(月曜日が休日に当たるときはその直後の休日でない日)・年末年始・特別整理日	302	547,943	直営
2	城南図書館(図書館)	9:30～20:00	第4水曜日(当該水曜日が休日に当たるときはその直後の休日でない日)・年末年始・特別整理日	328	82,014	指定管理
3	五福公民館図書室	9:30～17:00	月曜日(月曜日が休日に当たるときはその直後の休日でない日)・年末年始・室内整理日・特別整理日	252	16,375	直営
4	河内公民館図書室	9:30～17:00		281	24,470	直営
5	託麻公民館図書室	9:30～17:00		247	32,998	直営
6	秋津公民館図書室	9:30～17:00		250	34,074	直営
7	東部公民館図書室	9:30～17:00		242	33,682	直営
8	西部公民館図書室	9:30～17:00		257	28,119	直営
9	花園公民館図書室	9:30～17:00		272	30,948	直営
10	飽田公民館図書室	9:30～17:00		277	31,491	直営
11	天明公民館図書室	9:30～17:00		245	23,949	直営
12	幸田公民館図書室	9:30～17:00		259	32,344	直営
13	南部公民館図書室	9:30～17:00		265	33,451	直営
14	北部公民館図書室	9:30～17:00		279	22,621	直営
15	清水公民館図書室	9:30～17:00		279	33,317	直営
16	龍田公民館図書室	9:30～17:00	270	33,637	直営	
17	植木文化センター (図書館)	9:30～19:00	299	66,120	直営	
18	アスパル富合 (図書館)	9:30～19:00	月曜日(月曜日が休日に当たるときはその直後の休日でない日)・年末年始・特別整理日	275	62,143	直営
19	男女共同参画センター はあもにい(図書館)	9:00～19:00	第2、第4月曜日(当該月曜日が休日に当たるときはその直後の休日でない日)・年末年始・特別整理日	320	18,630	指定管理
20	くまもと森都心プラザ (図書館)	9:30～20:00	毎月第3水曜日(当該水曜日が休日に当たるときはその直後の休日でない日)・年末年始・特別整理日	319	313,799	指定管理
合 計					1,502,125	

※市立図書館および城南図書館の蔵書数は移動図書館分を除く

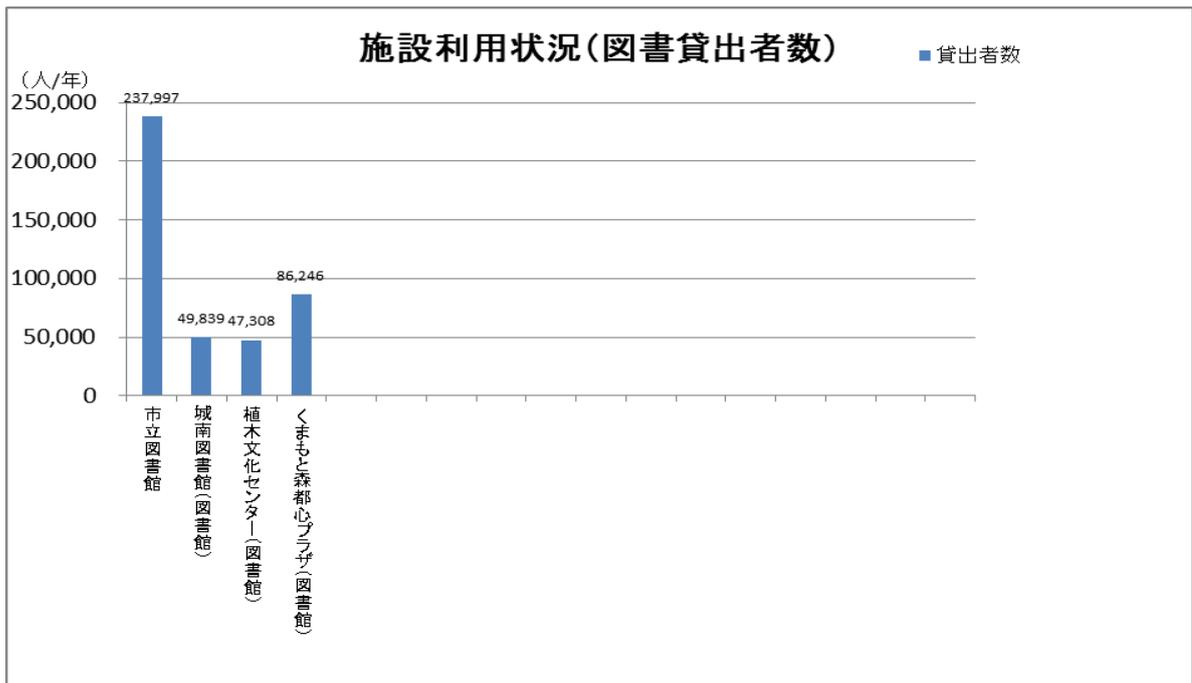
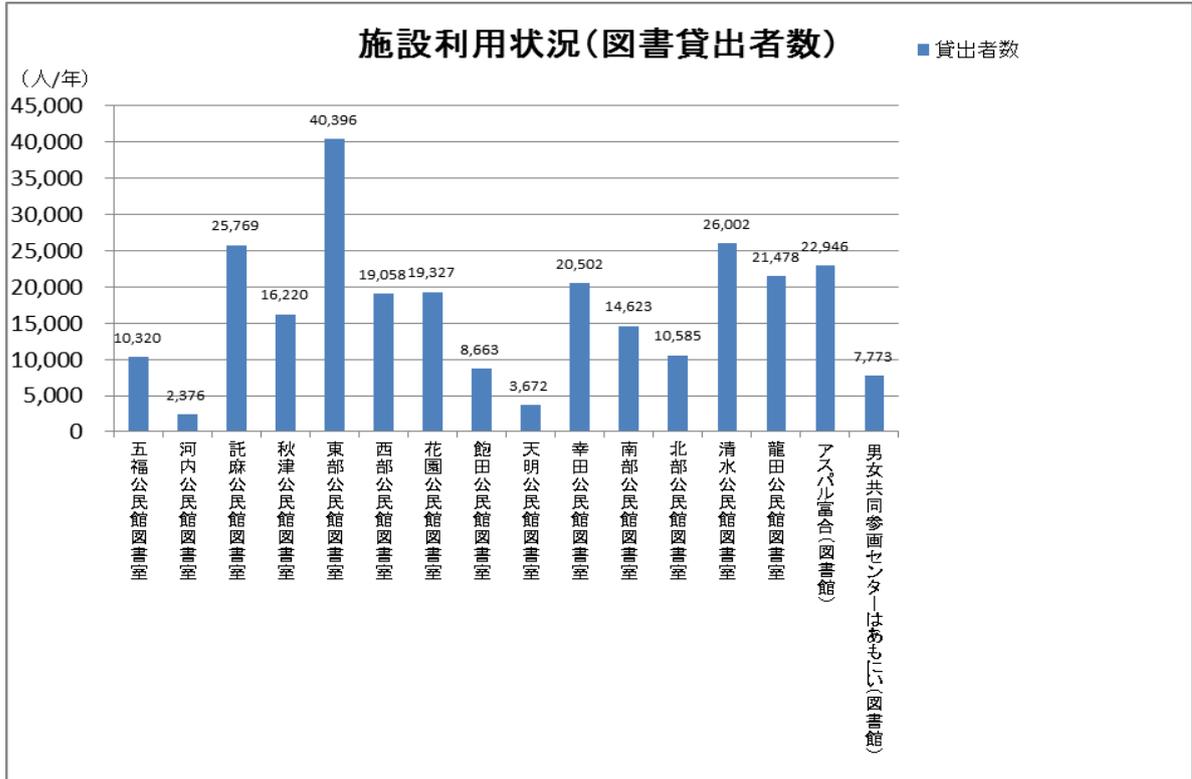
※開館日数は平成 28 年度実績（熊本地震の影響により休館した日を除く）

※開館日数及び蔵書数は図書館事業統計（平成 29 年）の数値を基にしています。

②利用状況

図書館の平成 28 年度の図書貸出者数は全体で約 69 万人です。施設別では、市立図書館が約 24 万人で全体の 34%を占めています。次いで、くまもと森都心プラザが約 9 万人で全体の 12%を占めています。昨年度の全体貸出者数は約 83 万人でしたが、平成 28 年度は熊本地震の影響もあり、大幅に減少しています。

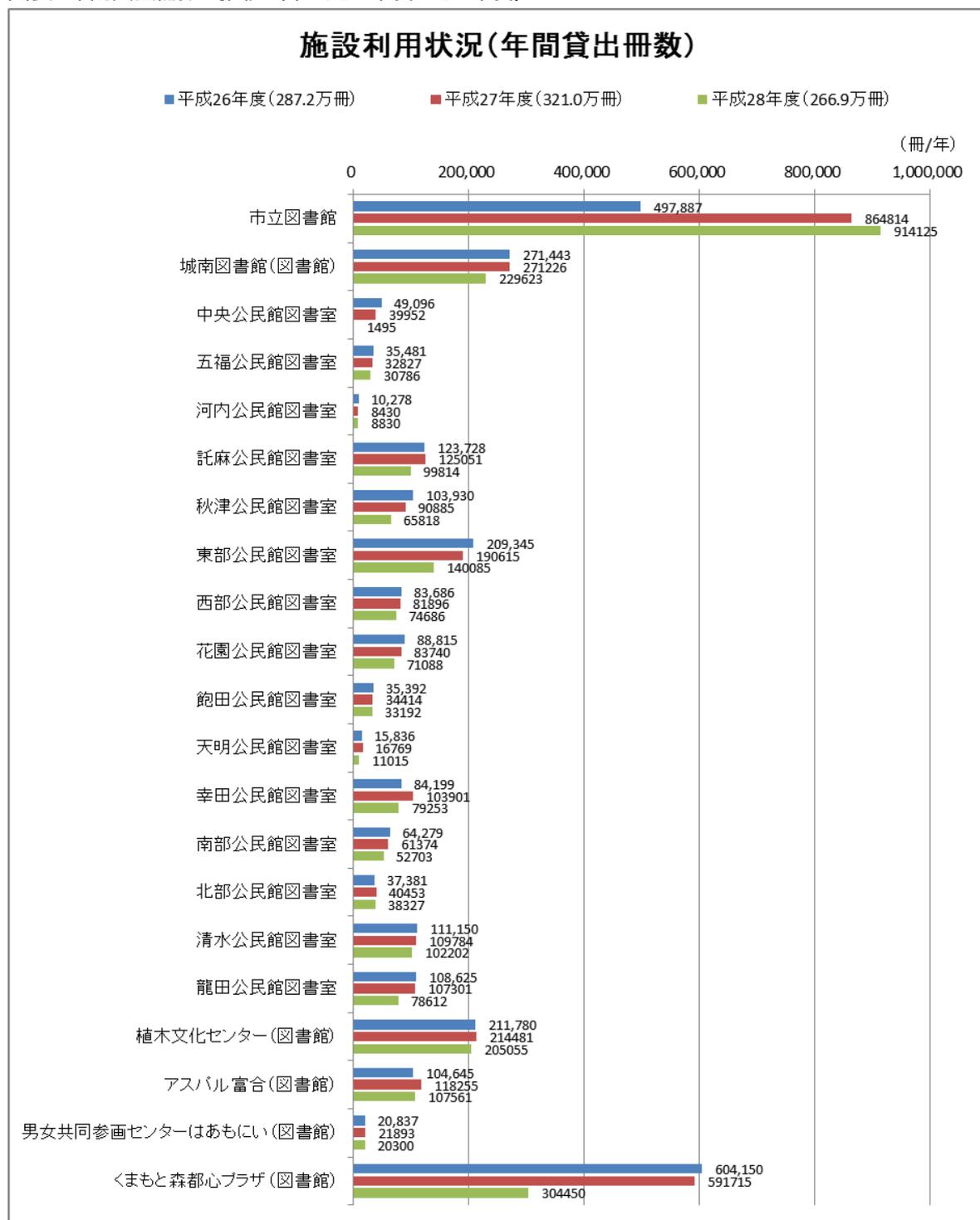
図表 施設別図書貸出者数（平成 28 年度）



※ 移動図書館を除く

平成 28 年度の貸出冊数は全体で約 267 万冊です。熊本地震による影響から、平成 27 年度と比較して、17%程度減少しています。施設別では、市立図書館が約 91 万冊で、全体の約 34%を占めています。

図表 年間貸出冊数の推移（平成 26 年度～28 年度）



※移動図書館を除く

3) 熊本地震による影響

①施設の被害状況（平成 29 年 8 月時点）

No	名称	施設の復旧費用(千円)	復旧完了(予定)日	施設被害の概要
1	市立図書館	617	H29年2月	書架・建具の破損、漏水など。
2	城南図書館	10,206	H29年4月	外壁の一部剥離・崩落、防煙垂れ壁ガラスの破損、内壁・断熱材の一部崩落、書架の破損など
3	中央公民館図書室			03 公民館分野に記載
4	五福公民館図書室 (五福まちづくり交流センター)			03 公民館分野に記載
5	河内公民館図書室			03 公民館分野に記載
6	託麻公民館図書室 (託麻まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
7	秋津公民館図書室 (秋津まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
8	東部公民館図書室 (東部まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
9	西部公民館図書室 (西区役所)			03 公民館分野に記載
10	花園公民館図書室 (花園まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
11	飽田公民館図書室 (飽田まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
12	天明公民館図書室 (天明まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
13	幸田公民館図書室 (幸田まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
14	南部公民館図書室 (南部まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
15	北部公民館図書室 (北部まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
16	清水公民館図書室 (清水まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
17	龍田公民館図書室 (龍田まちづくりセンター)			03 公民館分野に記載
18	植木文化センター (図書館)			03 公民館分野に記載
19	アスパル富合 (図書館)			06 会館・ホール分野に記載
20	男女共同参画センター はあもにい(図書館)			06 会館・ホール分野に記載
21	熊本森都心プラザ (図書館)			06 会館・ホール分野に記載
合計		10,823		

②避難所の開設状況

No	名称	避難所運営期間	避難者の 最大人数	避難者の 延べ人数
1	市立図書館	5月8日 ~ 8月14日	33	1,544
2	城南図書館	—	—	—
3	中央公民館図書室	03 公民館分野に記載		
4	五福公民館図書室 (五福まちづくり交流センター)	03 公民館分野に記載		
5	河内公民館図書室	03 公民館分野に記載		
6	託麻公民館図書室 (託麻まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
7	秋津公民館図書室 (秋津まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
8	東部公民館図書室 (東部まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
9	西部公民館図書室 (西区役所)	03 公民館分野に記載		
10	花園公民館図書室 (花園まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
11	飽田公民館図書室 (飽田まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
12	天明公民館図書室 (天明まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
13	幸田公民館図書室 (幸田まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
14	南部公民館図書室 (南部まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
15	北部公民館図書室 (北部まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
16	清水公民館図書室 (清水まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
17	龍田公民館図書室 (龍田まちづくりセンター)	03 公民館分野に記載		
18	植木文化センター (図書館)	03 公民館分野に記載		
19	アスパル富合 (図書館)	06 会館・ホール分野に記載		
20	男女共同参画センター はあもにい(図書館)	06 会館・ホール分野に記載		
合計			33	1,544

4) 既存計画の概要

① 図書サービスのあり方について（平成 27 年 3 月）～あり方検討のまとめ～ ※一部抜粋

NO.	あり方検討項目	実現に向けた取組の方向性
2	開館時間・日数について	・ 開館時間・日数の見直しについては、利用促進が図られるよう、各図書館のサービス対象地域の実情や利用者や住民の生活時間等に配慮し、開館時間・開館日数の延長を検討します。
3	貸出・返却サービスについて	・ 貸出・返却が可能なサービススポットの設置、電子図書貸出等の新たなサービスの導入について検討を行います。 ・ 移動図書館については、それぞれの地域の実情を勘案し、巡回場所を見直すとともに、効率的かつ効果的な代替サービス導入を検討します。
6	施設設備の充実	・ 図書館内環境については、生涯学習の場として、誰でも安全かつ快適に利用できる快適な図書館環境と高齢者や障がいのある方、外国人などにとっても利用しやすいユニバーサルデザイン化を目指します。 ・ 利用者の多様な利用目的に対応し、個人での学習、親子で本に親しむ体験、高齢者の有意義な時間活用、利用者相互の交流などに対応できる環境整備に努めます。
7	他の図書館や施設・機関との連携	・ 図書館の利用促進に向けた取り組みを推進するうえで、他の図書館や施設・機関との連携は重要であり、他の図書館や施設・機関との積極的な連携に努めます。
8	図書サービスへのICT活用方針について	・ タブレット型情報端末の普及に対応するため無線 LAN の導入、商用データベースの充実、図書情報発信にむけた SNS の活用など情報化の進展に対応した環境整備に努めます。 ・ 利用者及び地域住民の課題解決に役立つ情報提供や図書サービスの利便性向上などへの ICT 利活用に向けて、積極的に情報収集及び調査研究に取り組みます。

② 主な取組実績等

年度	取組内容等
H26	・ 富合公民館図書室を熊本市立図書館の分館へ移行
H27	・ 植木図書館の土・日・祝日の開館時間を午後6時まで延長 ・ 市立図書館、分館でくまもと Wi-Fi が利用できる環境を整備
H28	・ 市立図書館の平日の開館時間を年間を通して午後7時まで延長 ・ 連携中枢都市圏構想に基づく近隣市町村との図書館の相互利用を開始

5) 総合管理計画における施設分野別方針

<p>【総括的事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行財政改革計画に基づき、運営体制を含めたサービスの見直しや施設の利用活性化に向けた検討を行います。 <p>方針1 資産総量の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用が低迷している図書館については、施設の必要性について検討を行い、再編や統廃合を進めます。 <p>方針3 施設運営に要する総コストの削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館のあり方見直しと併せて、施設の老朽化対策を進めますが、例えば学校の空き教室の活用など、既存の公共施設の用途転用を含めて今後のあり方を検討します。

(8) 社会教育系施設：博物館等

1) 施設概要

本市の博物館等は、9施設あります。総延床面積は約2万㎡で、市が保有する施設の0.7%を占めます。築年数の状況は、築31年以上の施設が6施設、築21年以上 築30年以下が1施設、築20年以下が2施設です。

①施設一覧（平成29年4月1日現在）

No	名称	所在地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	備考
1	現代美術館	中央区上通町2番3号	平成13年	16	6,415.91	
2	熊本博物館	中央区古京町3番2号	昭和52年	40	6,107.73	
3	徳富記念園	中央区大江4丁目10番33号	昭和44年	48	336.00	
4	リデル、ライト両女史 記念館	中央区黒髪5丁目23番1号	大正8年	98	340.68	
5	後藤是山記念館	中央区水前寺2丁目6番10号	平成8年	21	374.28	
6	横井小楠記念館	東区沼山津1丁目25番91号	昭和57年	35	456.00	
7	三賢堂	西区島崎5丁目32番27号	昭和11年	81	437.33	
8	塚原歴史民俗資料館	南区城南町塚原1924番地	昭和58年	34	1,387.28	
9	田原坂西南戦争 資料館	北区植木町豊岡858番地1	平成27年	2	690.41	
合 計					16,545.62	

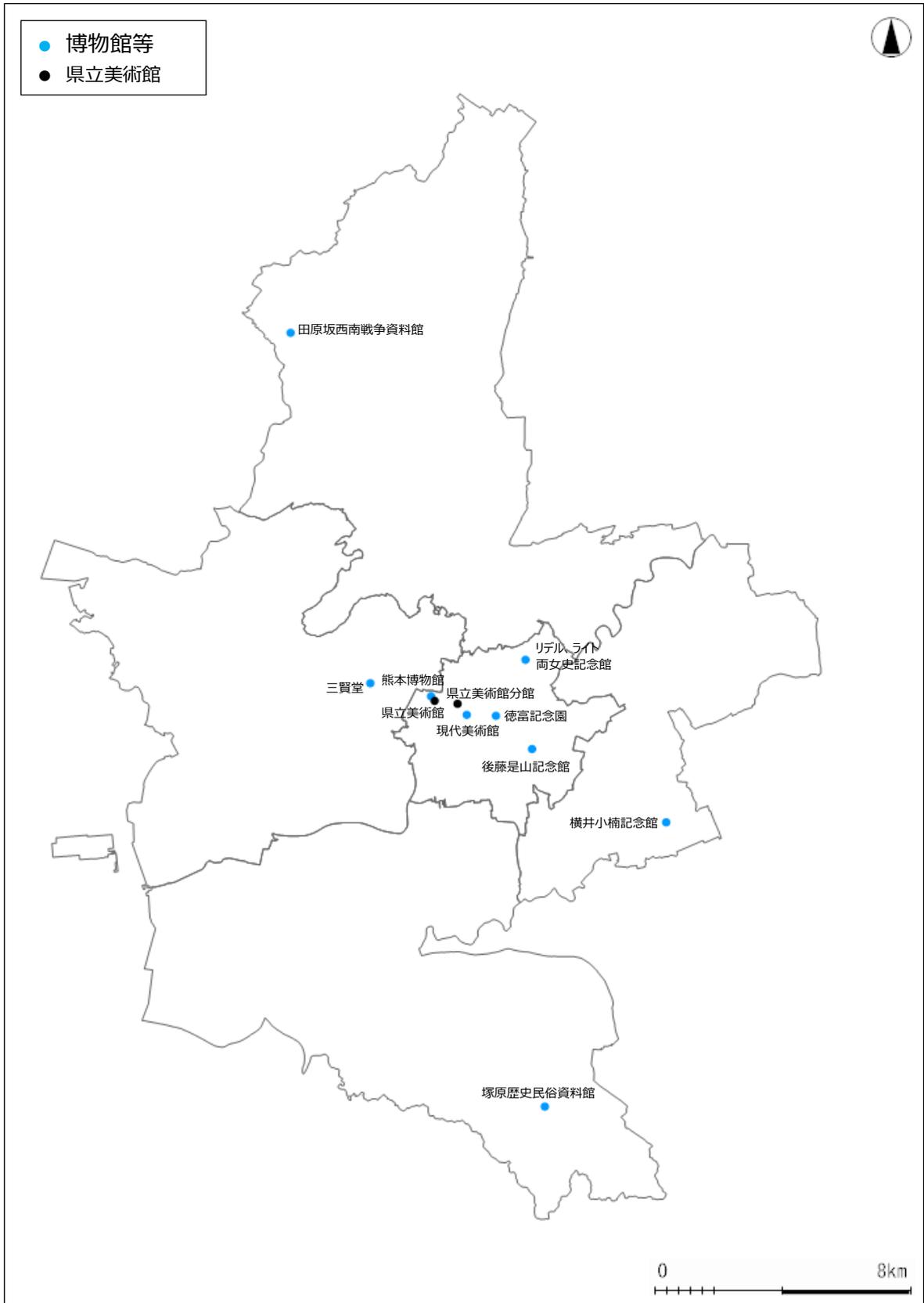
※ 国・県・市指定文化財については、対象施設から除く

(参考) 市所有の指定文化財（建築物）

名称	所在地	
旧細川刑部邸	中央区古京町3番1号	県指定文化財
熊本洋学校教師ジェーンズ邸	中央区水前寺公園22番16号	県指定文化財
明治天皇小島行在所	西区小島7丁目6番18号	市指定文化財
四時軒	東区沼山津1丁目25番91号	市指定文化財
徳富旧邸	中央区大江4丁目10番33号	市指定文化財
小泉八雲熊本旧居	中央区安政町2番6号	市指定文化財
御馬下の角小屋	北区四方寄町1274番地	市指定文化財

②配置状況

図表 施設配置図：全体（平成 29 年 4 月 1 日現在）



2) 実態把握

①運営状況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

No	名 称	運営時間	休 館 日	運営日数	運営方法 (直営、指定管理)	入館料等	
1	現代美術館	10:00～20:00	火曜日(当該火曜日が休日にあたるときはその直後の休日でない日)・年末年始	289	指定管理 (利用料金)	有	
2	熊本博物館	9:00～17:00	月曜日(月曜日が休日にあたるときはその直後の休日でない日)・年末年始	※ 0	直営	有	
3	徳富記念園	9:30～16:30		307	直営	有	
4	リデル、ライト両女史記念館	9:30～16:30		307	指定管理	無	
5	後藤是山記念館	9:30～16:30		307	直営	有	
6	横井小楠記念館	9:30～16:30		14	直営	有	
7	三賢堂	9:00～17:00		307	包括委託	有	
8	塚原歴史民俗資料館	9:00～16:30		12	直営	有	
9	田原坂西南戦争資料館	9:00～17:00		年末年始	275	直営	有

※ 熊本博物館については、リニューアル工事のため、平成 27 年 7 月から休館中

※ 運営日数は平成 28 年度実績（熊本地震の影響により休館した日を除く）



徳富記念園



横井小楠記念館



後藤是山記念館



リデル、ライト両女史記念館

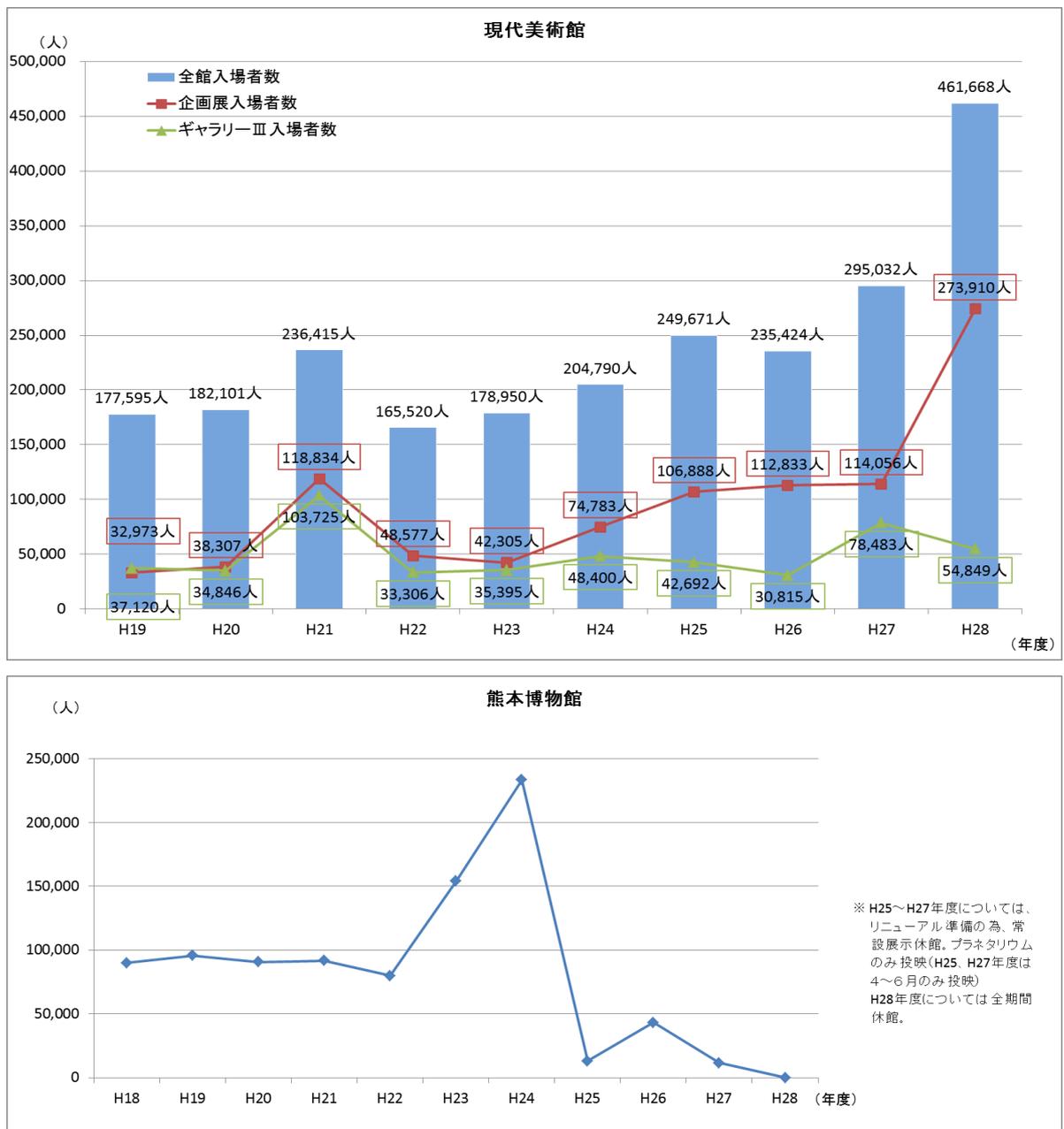


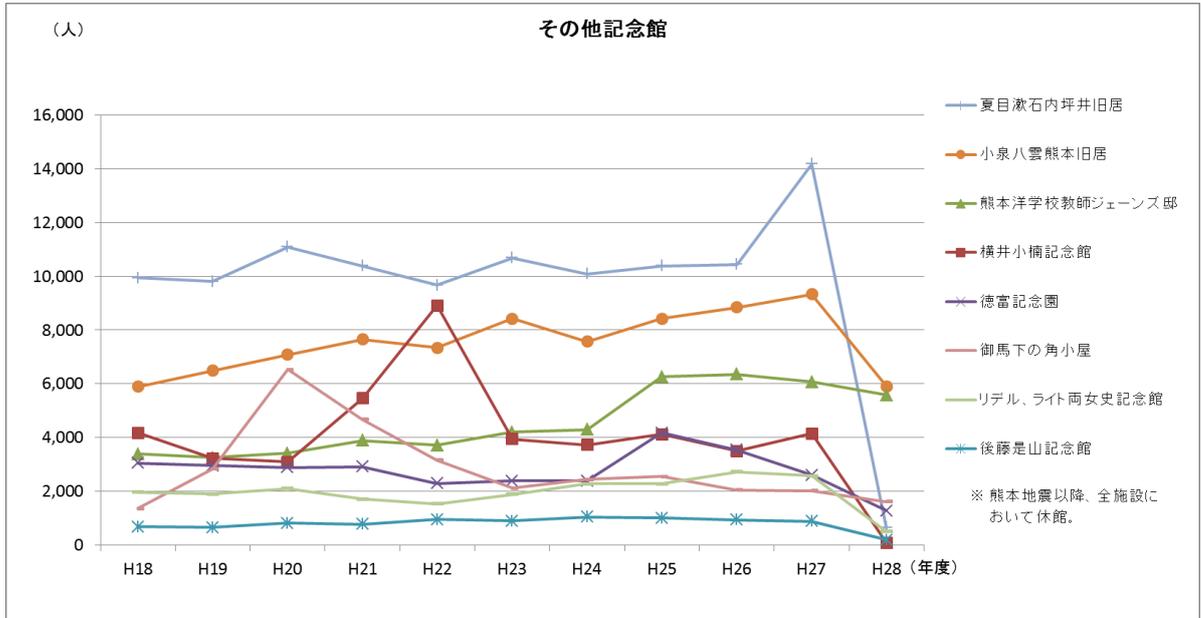
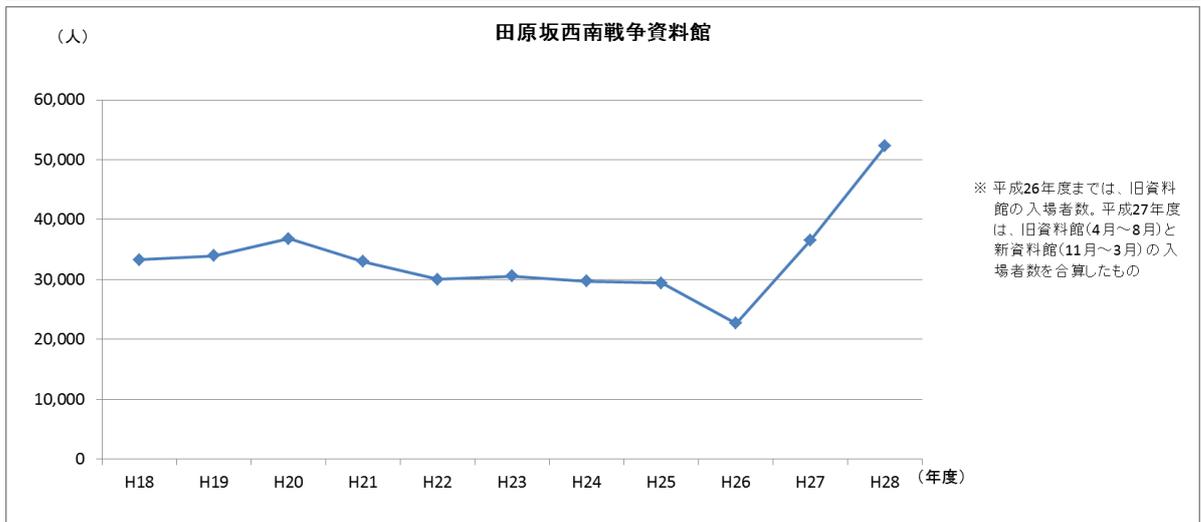
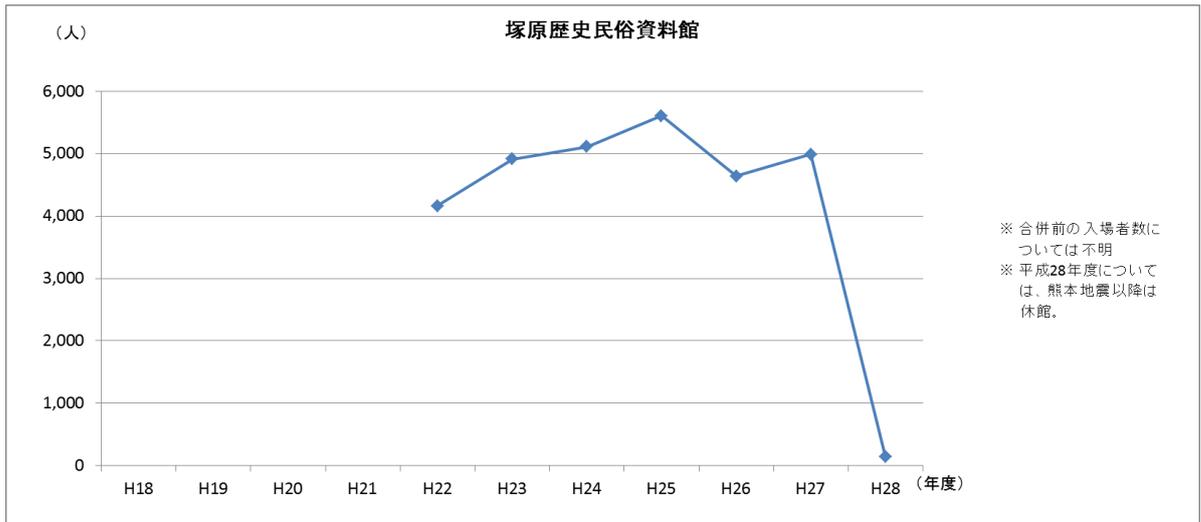
三賢堂

②利用状況

現代美術館は、近年増加傾向にあります。平成28年度は「ジブリ立体建造物展」が盛況だったこともあり、過去最高の約46万人の入場者数を記録しました。熊本博物館の入館者は、小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル特別公開（平成23年度）や恐竜展（平成24年度）などの開催により増加していましたが、リニューアルのため平成25年から平成27年までは、プラネタリウムのみ投映を行っていました（現在は休館中）。旧田原坂西南戦争資料館は、平成20年の約3.7万人をピークに減少していましたが、平成27年11月には新資料館がオープンし、入館者数も増加しています。その他の施設については、熊本地震の影響で、震災以降休館しています。（塚原歴史民俗資料館は平成29年7月22日から再開）

図表 入館者数の推移（平成19年度～28年度）





3) 熊本地震による影響

①施設の被害状況（平成 29 年 8 月時点）

No	名称	施設の復旧費用(千円)	復旧完了(予定)日	施設被害の概要
1	現代美術館	6,170	H28 年 5 月	天井・壁・建具・空調設備・電気設備に破損。
2	熊本博物館	31,092	H30 年 3 月	壁モルタルのひび割れ、外壁タイルの破損。
3	徳富記念園 ※旧邸を除く	970	H28 年 7 月	展示ケースの破損。
4	リデル、ライト両女史記念館	277,493	H31 年度末	床の歪み、外壁の亀裂、内壁の剥離、玄関外柱のズレなど。
5	後藤是山記念館	2,987	H29 年 2 月	屋根瓦のズレ、内壁の剥離など。
6	横井小楠記念館 ※旧居(四時軒)を除く	20,116	H29 年度中	屋根瓦・給水管・敷地内石畳の破損、外階段の亀裂。
7	三賢堂	70,000	H29 年度中	建物傾斜、壁剥離、床落ちなど。
8	塚原歴史民俗資料館	16,467	H29 年 6 月	外壁の亀裂、空調設備、消防設備の破損、展示ケースの破損など。
9	田原坂西南戦争資料館	130	H28 年 5 月	体感展示スクリーン及び映像機器の故障。
合計		425,425		

②避難所の開設状況

博物館等分野の施設において、避難所の開設は無し。

4) 既存計画の概要

①博物館改修工事の概要

平成 22 年に報告された『熊本博物館のリニューアルに関する検討結果について(報告)』を受けて、「熊本市の政令指定都市移行を機に、熊本博物館を政令指定都市にふさわしい総合博物館として生まれ変わらせ、市民や県民、さらに熊本を訪れる観光客にも親しまれる博物館とする」ため、『熊本博物館リニューアル基本構想・基本計画』が策定されました。

その後、地盤等の詳細調査を踏まえ、国等との協議を進めつつ、リニューアル事業が進められています。リニューアル事業の概要は以下のとおりです。

- 国指定重要文化財「細川家舟屋形」を展示公開するとともに、国指定重要文化財・才園古墳出土品の展示コーナーを新たに設置します。
- 人文系の展示は、装飾古墳や加藤・細川家、西南戦争、城下町などの熊本の特徴的な歴史を紐解くものに力を置きます。
- 自然系の展示は、市内にとどまらず、熊本県博物館ネットワークセンターと連携し、県内の特徴的な動植物や地質を紹介します。
- 博物館機能と、博物館の役割を紹介する展示コーナー(収蔵展示室)を設けます。
- 子どもたちが楽しく活動しながら自然科学の原理や技術・歴史・伝統文化などを体験的に学ぶ場所として「実験室」をつくります。
- 黒川紀章氏のデザインを壊さないようにしながらも、収蔵庫の拡大、空調やトラックヤードの整備などの博物館機能をより高めます。
- 国宝・重要文化財等を展示する「公開承認施設」に対応した設備を目指します。

また、同時に以下の施設整備を行います。

- 吹き抜け空間を二層化し、展示・収蔵空間を増やします。
- 設備改修を進めます。
 - 老朽化(雨漏りなど)が改善されます。
 - 冷暖房効率が良くなり、省エネ化が進みます。
 - 授乳室の設置やトイレの洋式化などにより、いろいろな人々が使いやすくなります。

5) 総合管理計画における施設分野別方針

方針2 施設の長寿命化の推進

- ・ 現代美術館や熊本博物館は、熊本連携中枢都市圏構想においても一定の役割を担う公共施設であり、更なる魅力の向上に努めつつ適切なメンテナンスによって、施設の長寿命化を図ります。

方針3 施設運営に要する総コストの削減

- ・ その他の施設については、運営手法の見直しや利用活性化に向けた対策を進めつつ、老朽化が進んでいる施設については、今後のあり方を検討したうえで、改修や更新の方針を決定します。